

中西良雄先生 経歴・業績

経 歴

1949年10月 京都市生まれ

学歴

1969年3月 京都府立朱雀高等学校 卒業

1970年4月 同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻 入学

1974年3月 同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻 卒業

1977年4月 同志社大学大学院文学研究科修士課程社会福祉学専攻 入学

1981年3月 同志社大学大学院文学研究科修士課程社会福祉学専攻 卒業（文学修士）

職歴

1974年4月 学校法人平安女学院 職員（学生相談室勤務）（1977年3月まで）

1981年4月 京都市老人福祉施設協議会 事務局員（1995年3月まで）

1986年4月 京都保育福祉専門学院 非常勤講師（「老人福祉論」「社会保障論」等担当）（1995年3月まで）

1989年4月 同志社大学文学部 非常勤講師（「社会福祉調査論」担当）（1995年3月まで）

1992年4月 京都大学医療技術短期大学部 非常勤講師（「生活環境論」担当）（1995年3月まで）

1992年4月 華頂短期大学 非常勤講師（「社会福祉演習」「社会福祉概論」等担当）（1995年3月まで）

1992年4月 同志社大学人文科学研究所 嘱託研究員（1995年3月まで）

1995年4月 長野大学産業社会学部 助教授（「社会福祉発達史」「社会福祉原論」等担当）（1998年3月まで）

1995年4月 国立東信病院付属看護学校 非常勤講師（「社会福祉論」担当）（1998年3月まで）

1995年4月 同志社大学人文科学研究所 研究協力者

（現在に至る）

1998年4月 長野大学産業社会学部 教授（「社会福祉発達史」「社会福祉原論」等担当）（2000年9月まで）

2000年10月 愛知県立大学文学部社会福祉学科 助教授（「社会福祉学概論」「社会福祉事業史」等担当）

2004年10月 愛知県立大学文学部社会福祉学科 教授

2009年4月 愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 教授

業 績

著書

- 1) 1982年3月 分担執筆 「序章」「終章」、京都新聞社会福祉事業団編『ふれあいの街』京都新聞社会福祉事業団・京都各ライオンズクラブ、1-14頁、181-187頁
- 2) 1994年9月 分担執筆 第8章3節「重症心身障害児施設」安藤和彦・坂本敬編『保育実習』北大路書房、177-187頁
- 3) 1996年3月 共著（史料目録）同志社大学石井十次研究班編『石井十次資料館所蔵史料目録』同志社大学人文科学研究所（分担執筆部分抽出不可）9-55頁
- 4) 1997年2月 単著 岡村周美原著・中西良雄解説『医療保護法解説』（戦前期社会事業文献集第53巻）日本図書センター、（復刻版解説）1-12頁
- 5) 1997年3月 共著 同和園七十年史編纂委員会編、池田敬正・山本啓太郎・中西良雄著『同和園七十年史』社会福祉法人同和園（執筆部分）「第3部 老人福祉事業の展開と同和園」293-552頁、「同和園年表（昭和20年以降）580-671頁
- 6) 2004年10月 分担執筆 「近代日本社会福祉史と「同志社」関係年表（戦前編）」同志社社会福祉学会編『社会福祉の先駆者たち』筒井書房、328-365頁
- 7) 2006年5月 分担執筆 「生江孝之——社会事業実践と研究・教育」室田保夫編『人物で読む近代

日本社会福祉のあゆみ』ミネルヴァ書房、149-155頁

論文

- 1) 1990年12月 単著 「開業医制の確立と救療事業(上)」『同志社社会福祉学』(同志社大学社会福祉学会) 第4号、27-40頁
- 2) 1991年12月 単著 「開業医制の確立と救療事業(下)」『同志社社会福祉学』(同志社大学社会福祉学会) 第5号、57-72頁
- 3) 1992年3月 共著 「老人福祉サービスにおける需給のミスマッチとその改善の研究」『研究・調査報告書』(大阪ガスグループ福祉財団紀要) 第5集、72-76頁
- 4) 1992年10月 単著 「済生会の成立と展開——大阪の場合」『社会福祉学』(日本社会福祉学会) 第33巻2号、221-242頁
- 5) 1993年12月 単著 「慈恵的救療と民衆——成立期済生会事業の特質について」『社会福祉学』(日本社会福祉学会) 第34巻2号、1-21頁
- 6) 1998年3月 単著 「福祉の戦後——施設生活者の戦後体験」(論文集) 長野大学産業社会学部編『戦後五十年——対戦とその記憶』郷土出版社、163-185頁
- 7) 1999年3月 単著 「石井十次と震災孤児院——濃尾震災救援活動のなかで」(論文集) 同志社大学人文科学研究部編『石井十次の研究』同朋舎、127-154頁
- 8) 2001年7月 単著 「戦後養老施設における入所者自治会の形成」『社会福祉研究』(愛知県立大学文学部社会福祉学科) 第3巻1号、31-43頁
- 9) 2003年3月 単著 「濃尾震災救援活動と社会事業(1)——愛岐震災自助会の設立」『愛知県立大学文学部論集(社会福祉学科編)』第51号、15-28頁
- 10) 2003年7月 単著 「明治末期「浮浪者」問題の所在とその論議」『社会福祉研究』(愛知県立大学文学部社会福祉学科) 第5巻、29-40頁
- 11) 2004年3月 単著 「明治末期における「浮浪者」問題対応策の諸相」『愛知県立大学文学部論集(社会福祉学科編)』第52号、83-103頁
- 12) 2005年3月 単著 「震災実業救済会の成立過程——濃尾震災救援活動と社会事業(II)」『愛知県立大学文学部論集(社会福祉学科編)』第53号、107-128頁

- 13) 2007年3月 単著 「好善社と濃尾震災救援活動」『愛知県立大学文学部論集(社会福祉学科編)』第55号、69-88頁
- 14) 2008年3月 単著 「震地伝導隊と濃尾震災救援活動」『愛知県立大学文学部論集(社会福祉学科編)』第56号、79-99頁
- 15) 2009年7月 単著 「濃尾震災における岐阜県の罹災者救済策——震災保育所をめぐる」『社会福祉研究』第11巻 愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科紀要 33-42頁
- 16) 2011年3月 「聖ヒルダ・ミッションの慈善活動(1)——聖慈堂病院と震災救援活動」『人間発達学研究』第2号 愛知県立大学大学院人間発達学研究科紀要 13-22頁
- 17) 2012年3月 「聖ヒルダ・ミッションの慈善活動(2)——聖慈堂病院と震災救援活動」『人間発達学研究』第3号 愛知県立大学大学院人間発達学研究科紀要 21-30頁

その他

[辞典]

- 1) 2002年10月 大項目執筆1項目「救療事業」、小項目執筆6項目目「井上友一」「花柳病予防法」「窪田静太郎」「産業組合」「トラホーム予防法」「報徳思想」、一番ヶ瀬康子他監修『社会福祉辞典』大月書店

[書評]

- 1) 2002年12月 「山本恵子著『行財政からみた高齢者福祉——措置制度から介護保険へ』」『同志社社会福祉学』(同志社社会福祉学会) 第16号

[小論]

- 1) 1991年1月 「仏教護国団の結成——同和園七十年史の周辺(一)」『同和園』(社会福祉法人同和園) 第39号
- 2) 1991年8月 「京都養老院の創設——同和園七十年史の周辺(二)」『やまびこ』(社会福祉法人同和園) 第27号
- 3) 1992年1月 「京都養老院と済世病院——同和園七十年史の周辺(三)」『同和園』(社会福祉法人同和園) 第40号
- 4) 1992年8月 「京都養老院と京都府社会事業——同和園七十年史の周辺(四)」『やまびこ』(社会福祉法人同和園) 第28号
- 5) 1993年1月 「京都養老院と和敬学園——同和園

- 七十年史の周辺(五)』『同和園』(社会福祉法人同和園)第41号
- 6) 1993年8月 「全国養老事業大会と京都養老院——同和園七十年史の周辺(六)』『やまびこ』(社会福祉法人同和園)第29号
 - 7) 1994年1月 「台風災害と同和園——同和園七十年史の周辺(七)』『同和園』(社会福祉法人同和園)第42号
 - 8) 1994年9月 「戦後の食糧難と学生同盟——同和園七十年史の周辺(八)』『やまびこ』(社会福祉法人同和園)第30号
 - 9) 1995年1月 「ララ物資と同和園(一)——同和園七十年史の周辺(九)』『同和園』(社会福祉法人同和園)第43号
 - 10) 1995年9月 「ララ物資と同和園(二)——同和園七十年史の周辺(十)』『やまびこ』(社会福祉法人同和園)第31号
 - 11) 1996年1月 「仏教日曜学校と老人ホーム——同和園七十年史の周辺(十一)』『同和園』(社会福祉法人同和園)第44号
 - 12) 1997年1月 「「としよりの日」と同和園——同和園七十年史の周辺(十二)』『同和園』(社会福祉法人同和園)第45号
 - 13) 1998年10月 「「理想の老人ホーム」という問い」社会福祉法人陸会編『特別養護老人ホームやすらぎ園創立20周年記念誌』同会
 - 14) 2013年7月 「医療ソーシャルワークの近未来を語る——済生会の歴史を通して、救済事業を考える」『医療社会福祉研究』第21巻 シンポジウム報告

口頭発表

[学会]

- 1) 1992年10月 「成立期済生会事業の具体像と民衆」日本社会福祉学会第40回全国大会報告(単)
- 2) 1994年10月 「戦後老人ホームの展開と入居者の生活——敗戦直後の京都における施設の実態」日本社会福祉学会第42回全国大会報告(単)
- 3) 1995年11月 「老後施設における入居者自治組織の形成とその活動」日本社会福祉学会第43回全国大会報告(単)
- 4) 2012年9月 「医療ソーシャルワークの近未来を語る——済生会の歴史を通して、救済事業を考える」シンポジウム「医療ソーシャルワークの近未

来を語る」第22回日本医療社会福祉学会大会報告[研究会]

- 4) 1978年9月 「近代大阪のスラム生成をめぐって」1978年度関西社会事業思想史研究会報告(単)
- 5) 1980年10月 「明治二〇年代の貧困調査について」1980年度関西社会事業思想史研究会報告(単)
- 6) 1982年2月 「大阪における済生会慈恵医療について」1982年度関西社会事業思想史研究会報告(単)
- 7) 1988年3月 「済生会の成立と開業医制事業」1988年度関西社会事業思想史研究会報告(単)
- 8) 1991年12月 「一九一〇年代の医師会救済事業」1991年度関西社会事業思想史研究会報告(単)
- 9) 1993年4月 「名古屋震災孤児院の設立と閉鎖——一八九三年『石井十次日誌』の分析I」1993年度キリスト教社会問題研究会報告(単)
- 10) 1994年11月 「石井十次「実業的独立」のゆくえ——一八九七年『石井十次日誌』の分析」1994年度キリスト教社会問題研究会報告(単)
- 11) 1995年10月 「日露戦争の影——一九〇四年『石井十次日誌』の分析」1995年度キリスト教社会問題研究会報告(単)
- 12) 1997年3月 「草創期岡山孤児院の転機——一八九三年『石井十次日誌』の分析II」1996年年度キリスト教社会問題研究会報告(単)
- 13) 1997年8月 「濃尾大震災における民間救援活動と名古屋震災孤児院」1997年度キリスト教社会問題研究会・夏季研究大会報告(単)
- 14) 2001年6月 「震災孤児院の成立と石井十次」2001年度関西社会事業思想史研究会報告(単)
- 15) 2005年11月 「戦時下における同志社・厚生学専攻の動向——竹中勝男を中心に」第17回キリスト教社会問題研究会(単)

社会的活動

- 1999年4月 利用者主体の施設づくり基本計画委員会委員長(長野県)(現在に至る)
- 2007年～ 愛西市災害時要援護者避難支援プラン策定委員会副委員長
愛西市災害時要援護者対策検討委員会副委員長
- 2013年～ 愛西市地域福祉計画策定委員会委員 等
愛知県介護保険審査会委員

所属学会等

日本社会福祉学会、社会事業史学会、日本医療社会福祉学会、日本キリスト教社会福祉学会、関西社会事業思想史研究会 (1977年4月から1995年3月まで幹事)